

東京都内保証利用先企業 金融動向調査

平成20年10月～12月期

調査依頼5,212社

有効回答企業数1,089社

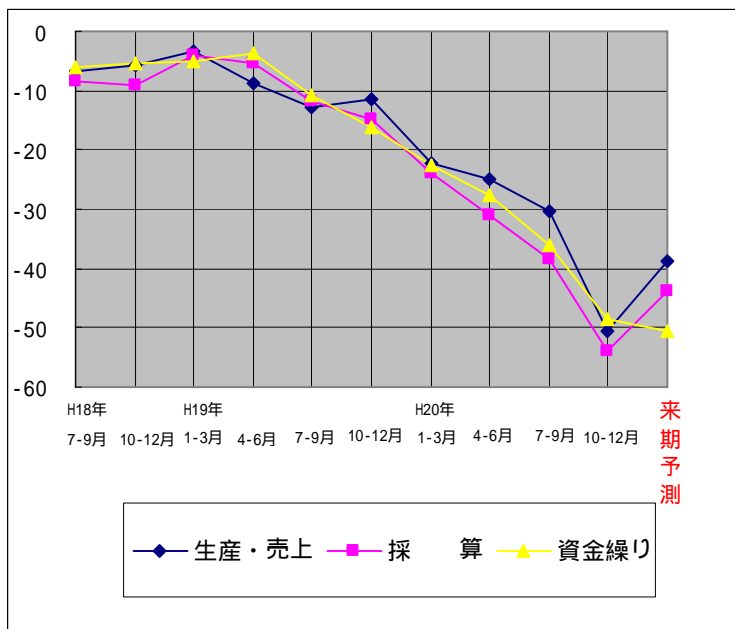
信用保証をご利用いただいている皆様の景況・金融動向を把握する為に、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「保証先中小企業金融動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内保証利用先企業の平成20年10～12月期の調査結果についてお知らせ致します。

景気動向指数DIとは

景気動向指数DIは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節修正値」を利用しています。この季節修正値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況 資金繰り環境が大幅に悪化 来期も僅かに悪化の見通し

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



総合

今期(平成20年10月～12月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比-19.9ポイントの50.4と大幅に悪化した。「採算」は前期比-15.5の54.0と6期連続で悪化した。「資金繰り」は、前期比-12.7の48.7と6期連続で悪化した。(左のグラフ参照)

業種別で見ると、今期、全ての項目で全ての業種が悪化した。(2,3頁のグラフ参照)

今後3ヵ月の見通し(来期予測)では、「生産・売上」、「採算」(総合値)で改善を予測するなか「資金繰り」は、今期実績比-2.0ポイント悪化するとの見通しとなっている。(左グラフ参照)

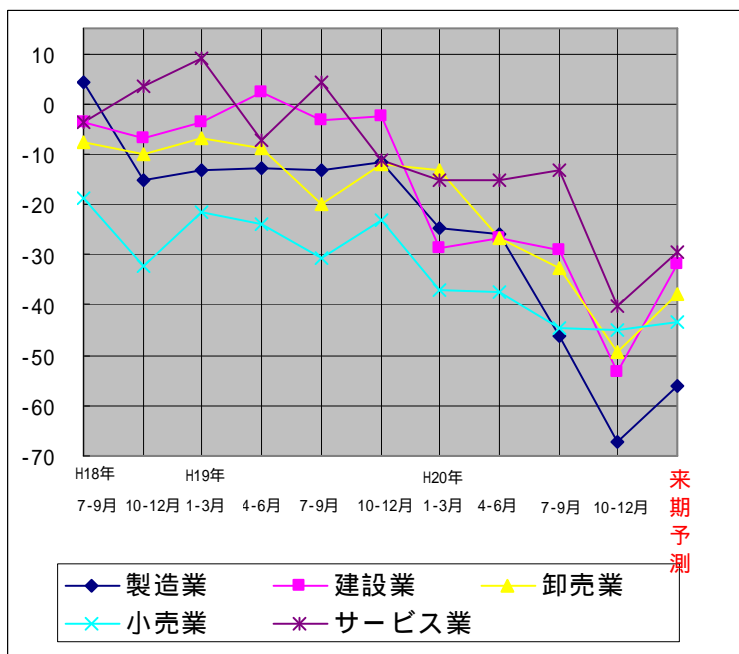
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測	-17.0	-27.4	-32.0
今期実績	-50.4	-54.0	-48.7
来期予測	-38.6	-43.7	-50.7

●次ページ以降、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目別解説となっています。

生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上DIは、総合で 50.4(前期比 - 19.9 ポイント)とマイナス幅が大幅に拡大した。

業種別では、サービス業が前期比 - 27.0 ポイントで3期ぶりに悪化となったが、小売業は前期比 - 0.3 ポイントと小幅な動き。製造業、建設業、卸売業もそれぞれ前期比 - 21.2 ポイント、- 24.1 ポイント、- 16.4 ポイントと悪化。

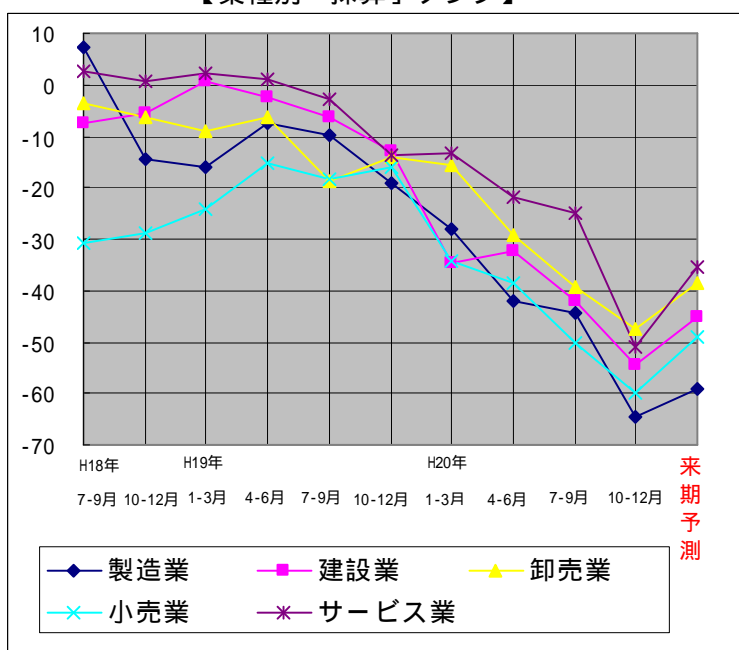
来期予測は総合で 38.6 (今期実績比 + 11.8 ポイント)となった。全ての業種で改善を予測。なかでも建設業は今期実績比 + 21.6 ポイントを予測しており、回復への期待感が強い。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-21.6	-18.9	-16.5	-31.2	-5.9	-17.0
今期実績	-67.3	-53.3	-49.2	-45.0	-40.1	-50.4
来期予測	-55.9	-31.7	-37.8	-43.5	-29.5	-38.6

採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算DIは総合で 54.0 (前期比 - 15.5 ポイント)と、マイナス幅が増加。

業種別では、製造業が 64.5 (前期比 - 20.1 ポイント)と6期連続で悪化し、サービス業は 51.0 (同 - 26.1 ポイント)と大幅に悪化した。

小売業は 59.9 (同 - 9.6 ポイント)と、4期連続で悪化。建設業は前期比 - 12.5 ポイント、卸売業は同 - 8.0 ポイントと全ての業種で悪化した。

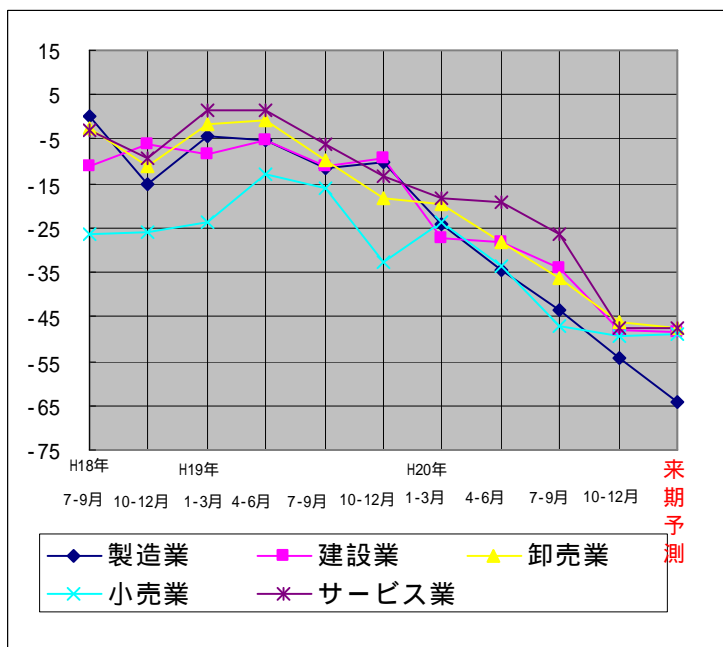
来期は総合で 43.7 (今期実績比 + 10.3 ポイント)と改善を予測。

全ての業種で改善を予測している。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-33.2	-36.9	-24.4	-34.1	-16.5	-27.4
今期実績	-64.5	-54.4	-47.3	-59.9	-51.0	-54.0
来期予測	-59.3	-45.1	-38.5	-49.2	-35.4	-43.7

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは、総合で 48.7（前期比 - 12.7 ポイント）とマイナス幅が拡大した。

業種別では卸売業が 46.4（前期比 - 10.3 ポイント）、サービス業が 47.4（同 - 21.2 ポイント）と、共に6期連続で悪化した。

製造業が 54.3（同 - 10.8 ポイント）、建設業が 47.9（同 - 13.7 ポイント）、小売業が 49.4（同 - 2.2 ポイント）となり全ての業種で悪化した。

来期予測は総合で 50.7（今期実績比 - 2.0 ポイント）と悪化の見込み。

業種別では製造業が 64.3（同 - 10.0 ポイント）と大幅な悪化を見込み、建設業、卸売業、サービス業でも若干の悪化見込み。小売業が 48.7（同 + 0.7 ポイント）と唯一改善見通しとなっている。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-29.9	-40.8	-31.2	-38.5	-24.6	-32.0
今期実績	-54.3	-47.9	-46.6	-49.4	-47.4	-48.7
来期予測	-64.3	-48.4	-47.5	-48.7	-47.5	-50.7